

防犯灯等LED化導入事業について

【事業の概要】

早島町には、自治会等が維持管理する防犯灯が約1,500灯あります。町では、新設又は故障により取替える際には、環境負荷が少なく、長寿命のLED型防犯灯を推進しており、現在、約50か所にLED型防犯灯が設置されました。

蛍光灯の防犯灯は、玉切れ、故障等で自治会・町内会への負担も大きく、エネルギー効率と耐久性に優れ、温室効果ガス削減のため、早急にLED化を進める必要があると考えます。

そこで、平成29年度より自治会等が管理されている防犯灯を町に移管していただき、約1,500灯の防犯灯すべてLED化を計画しています。

事業の実施にあたり、環境省の二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域におけるLED照明導入促進事業）の活用を予定しています。

【補助事業の内容】

- ① LED照明導入調査事業 現状調査、計画策定等
- ② LED照明導入補助事業 導入計画に基づいた設計、施工等

【LED防犯灯の特徴】

- ① 長寿命
- ② 消費電力が少ない
- ③ CO₂が削減でき、環境にやさしい
- ④ 虫がよらない

【LED化の対象となる防犯灯】

- ① 自治会・町内会から同意を得られた防犯灯
- ② 既存の蛍光管及び水銀灯の防犯灯
- ③ 中国電力と「公衆街路灯契約A」の契約をしている防犯灯
- ④ LED防犯灯への改造が物理的・技術的に可能なもの

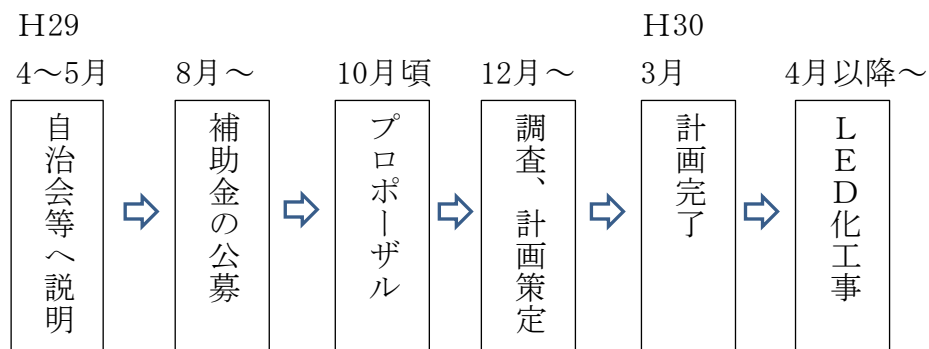
【自治会・町内会のメリット】

- ① 維持管理費用の負担がなくなります。
- ② 電球交換等の手配がなくなります。
- ③ 不点灯の防犯灯がなくなります。

【防犯灯の町への移管同意まで】

- ① 防犯灯の移管について、各自治会・町内会でご検討をお願いします。
- ② 防犯灯の移管を同意される自治会・町内会は、別に定める期日までに次の書類を提出いただきます。
 - ◆同意書（町が作成）
 - ◆中国電力発行の電気料金集約内訳書の写し
 - ◆防犯灯配置図

【スケジュール】



L D E 防犯灯導入の役割フロー図

